

明日に向かって 2016

同窓会入会式



2月27日（月）、高等部3年生を対象に「同窓会入会式」が行われました。大曲支援学校同窓会員は今年度の入会者を合わせて、486名になります。

同窓会に入会することで、卒業後も先輩や学校職員とつながりを持ち、困ったことがあったときには相談ができます。また、「卒業生のつどい」「ふれあいハッピースクール（青年学級）」「成人を祝う会」などといった卒業後の余暇支援に参加できます。

今回の入会式では、同窓会会長の八田健哉さんによる挨拶や、副会長の西鳥羽美樹さんによる同窓会の活動内容の説明がありました。卒業後も同窓会の一員として活動する場面がたくさんあります。今回、入会された皆さんも積極的に活動に参加し、建設的な意見を出して活発な同窓会にしていくことを期待しています。



職場開拓員～三浦政雄が今日も行く！

～高等部を卒業する皆さんへのメッセージ～



御卒業おめでとうございます

高等部卒業生の皆さん、アッという間の3年間本当によく頑張りましたね。4月から社会人として自分の進む道を開拓しなければなりません。最初は右も左も分からず、とても悩むことがたくさんあるでしょう。しかし、世の社会は厳しいことばかりではありません。周りには優しい人たちがいっぱいいます。住みやすく、またとても暮らしやすい社会です。

仕事での悩みも自然に出てくるでしょう。そんなときこそ、諸先輩に自分から進んで相談すれば、一緒になって解決してくれるはずですよ。とにかく一人で悩まず、相談するのが一番の解決策です。ただ、世の社会や会社には「マナーとルール」があります。大曲支援学校で学んだ「あいさつ・えがお・ほうこく・れんらく」を忘れずにしっかり頑張ってください。一人一人が責任をもち、すべてに協力し合い、何事にもチャレンジする熱き情熱を発揮してほしいと思います。体には十分気を付けて、さあ～明日から頑張ってください！



前号の「明日に向かってNo.7」にて紹介した美の国あきたネットに掲載している「障害福祉関係事業所一覧」は、本校ホームページの『進路指導』→『進路相談リンク集』からもアクセスできますので、ぜひ御活用ください！



～卒業生インタビュー～



卒業を控えた平川睦子さん、黒澤拳人さん、鈴木仁也さんの3人に社会生活への思いやこれまでの思い出について聞きました。



- 🎤 高等部3年間の思い出で、一番心に残っていることは何ですか？
- (睦子) 修学旅行です。特に、グループ別活動で行った国立西洋美術館では、展示されている作品が素敵で感動しました。
- (拳人) 曲耀太鼓です。三年生皆で心をつなげて演奏をしました。太鼓店の江里子先生から指導していただいたことで、私たちもより一層練習に力が入り、上達につながりました。また、地域の方々に大曲支援学校を知ってもらえよ機会となり、よかったなと思いました。
- (仁也) 修学旅行です。秋葉原で仮面ライダーのフィギュアを買いました。欲しかったので、とてもうれしかったです。

- 🎤 学校生活で、自分が成長したと思うところは、どのようなところですか？
- (睦子) 素直になれたことです。いらいらしたときでも我慢できるようになってきました。
- (拳人) 発表や司会など、人前に出て積極的に行動できるようになったことです。以前の私は人前で話すことに苦手意識をもっていました。特に今年度、生徒会長という大きな役割を経験したことで、自信がつかえました。
- (仁也) 営農実習のとき、とても暑いビニールハウスの中で野菜の収穫をしました。暑さに負けない体力が付いたと思います。

- 🎤 これから自分で稼ぐお金の使い道を教えてください。
- (睦子) 漫画を描くという自分の夢のために使いたいです。
- (拳人) 映画や音楽鑑賞、読書、釣りなどの自分の趣味に使いたいです。そして、これまで家族にたくさん支えられてきたので、家族のために貯金を使いたいです。
- (仁也) 自分の好きなフィギュアや漫画、ゲームを買いたいです。



- 🎤 社会人になるに当たっての意気込みや頑張りたいことは何ですか？
- (睦子) すっきりとした素直な心で、何事にも努力していきます。
- (拳人) 体調管理や身だしなみに気を付けて、また、効率よく仕事ができるように心掛けます。
- (仁也) 愛仙でポリパック作業を頑張ります。休まないで仕事に行きたいです。

- 🎤 在校生に向けて、一言メッセージをお願いします。
- (睦子) 皆さんも夢に向かって、力強く歩いていきましょう！
- (拳人) 私たちのことを忘れずにこれからも頑張ってください。応援しています。
- (仁也) 作業学習やその他の様々な勉強を頑張ってくださいね。



ありがとうございました。皆さんの今後の活躍に期待しています！



進路指導部報「明日に向かって 2016」は、いかがでしたでしょうか。子どもたちの進路を考える上でのヒントや参考になれば幸いです。また来年度も様々な情報をお届けします。一年間、御覧いただきありがとうございました。【進路指導部一同】